

羽田空港国際線旅客ターミナルにおけるCT型機内持込手荷物検査用X線検査装置 およびスマートレーンの運用開始について

平素より羽田空港国際線ターミナルをご利用くださりまして誠にありがとうございます。

当空港では、国土交通省による航空保安検査の高度化の一環として、国際線の保安検査場の一部でCT型機内持込手荷物検査用X線検査装置およびスマートレーンを使用した保安検査を開始いたします。

CT型機内持込手荷物検査用X線検査装置は、従来の装置よりも高い検知能力を持つとともに高度な解析処理ができる機器です。また併せて導入するスマートレーンにより、同時に複数の旅客が検査の準備を開始することができ、準備に手間取っている旅客の追い越しを可能とすることにより、待ち時間の短縮が可能となります。更に、トレーの搬送を自動化し、旅客・検査員の手間を省略することにより、検査の効率化も図られます。

何卒お客様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

■ 運用開始日

平成30年4月19日(木)13:00～

■ 設置場所

国際線出発保安検査場及び国際線乗継保安検査場

■ 導入機種

L3社製 ClearScan、MacDonald Humfrey社製 自動トレイリターンシステム

以上

(参考)

国土交通省のプレスリリース資料

・先進的な保安検査機器の運用を開始

http://www.mlit.go.jp/report/press/kouku09_hh_000105.html